

新型コロナウイルス感染症対策
「感染リスク」に備えた避難行動について

世界中で新型コロナウイルスの感染が拡大する中、避難所での「感染リスク」を避けるために、次のことをお願いいたします。

「うつさない！うつらない！自らの命は自らが守る！」
一人一人の避難行動が、大切な人の命を救います。

0. 災害への備え「3つの知る」 [始めに]

- いつ発生するのか分からない災害に備えるためには、「防災/災害情報」「災害リスク」「災害対応」について、事前に知っておく必要があります。
- 「知っている」ことで、ご自身やご家族の大切な命を守ることができます。

「防災メール・アプリ」

防災情報

を知る

「防災講座・ハザードマップ」

災害リスク

を知る

「避難所・非常用持出品」

災害対応

を知る

- まずは、「防災メール/アプリの登録」
「自宅周辺のハザードマップの確認」
「自宅付近の避難所の確認」「非常用
持出品の準備」から災害への備えを
始めてください。

家族防災会議の定期的な開催！

災害時に家族があわてず行動できるよう
災害時を想定し、防災について話し合い



その上で、避難所での「感染リスク」を避けるための避難行動をお願いします。

1. 感染予防物品の準備 [事前準備]

- マスク、体温計、石けん、消毒液、ウエットティッシュ、オーラルケア用品（うがい薬等）など、感染予防に活用できる物品を準備してください。

※避難先・避難方法に応じた非常持出品を追加準備してください

(車中泊による避難の場合は、エコノミークラス症候群・熱中症等の対策用品を追加)

※別紙1「非常用持出品チェックリスト」を活用してください

2. 避難先・避難方法の検討

[避難前]

- 避難所が過密状態になることを防ぐため、「在宅避難」「車中泊による避難」「親戚・知人宅への避難」などを検討してください。
- 市が発表する「避難所開設情報」を適時確認してください。
- 3つの密「密閉/密集/密接」を避けるため、自分に適した避難計画を立てる。



※別紙2「避難計画フロー」を参考に、災害の種類に応じた避難計画を立ててください
※食糧・飲料水を受け取る場合を想定し、最寄りの避難所を確認してください（別紙3）
※避難所開設情報は、防災行政無線/防災メール・アプリ/市HP・SNS等で配信されます

3. 積極的な情報取得と情報提供

[避難前]

- 防災メール/アプリ等を活用し、積極的に「情報取得」してください。（別紙4）
- 情報取得が難しいご高齢のご家族の方への「情報提供」もお願いします。



ご家族とご自身の安全・安心のために、確認・登録をお願いします。



防災・災害情報の
伝達手段の
多重化・多様化
(※小型ラジオ)

+

地域住民
家族・友人からの
声かけ

(※逃げなきゃコール)

防災情報以外にも「新型コロナウイルス感染症対策情報」も適時配信しています

家族間での情報提供「逃げなきゃコール」

ご家族等が遠く住まわれている場合も、防災アプリ等で情報取得し、直接電話で伝える取り組みも推奨されています

4. 体調管理と避難先の検討

[避難所入所時・避難所内]

- 体調が悪い場合は、可能な限り「在宅避難」「車中泊による避難」などの「避難所以外」への避難を検討してください。
- 避難所に入る前に、問診/検温を必ず受けてください。（別紙5）
- 避難所内では厚生労働省「接触確認アプリ」を利用してください。
- 発熱/咳/のどの痛みなどを感じる場合は、必ずスタッフに知らせてください。



5. 感染予防の徹底

[避難所内]

- 手洗い/消毒/マスクの着用（就寝時も）/咳エチケットを徹底してください。
- 避難所内でも、「3つの密」を避けてください。
- お互いに2m以上の距離を空けてください。



家族防災会議 を行いましょう！



大切な家族の命を守る「家族防災会議」

災害時に家族があわてず行動できるように、実際に災害が発生した時のことを想定して、家族で防災について話し合いをしましょう。

CHECK POINT 01

一人一人の役割分担を決めましょう！

- ☐ 日常的な防災の役割と、災害が起こった時や避難する時の役割を決めておきましょう。
- ☐ 災害時に「誰が」「何を」するのか、「何が」必要なのか、事前に確認しておきましょう。
- ☐ 高齢者や乳幼児がいる家庭では、「誰」が「誰」を助けるのかも決めておきましょう。

※役割分担の例

非常用持出品 / 備蓄品を管理する担当、
ガス元栓を閉める担当、ブレーキを切る担当
非常用持出品の担当、高齢者などの保護担当
災害用伝言板（web171）の担当 など

CHECK POINT 02

家の危険箇所をチェックしましょう！

- ☐ 家の内外や周辺に危険箇所がないか、定期的に確認・点検しましょう。
- ☐ 危険箇所がある場合は、修理や補強などの安全対策について話し合いましょう。

※安全対策の例

- ☐ 家具などの転倒防止（L字金具・支柱などを利用）
- ☐ 家具の上に重いものや危険なものを置かない
- ☐ 通路や出入口に荷物を置かない
- ☐ 屋根瓦がずれたりしていないか確認
- ☐ ベランダに飛散するようなものを置かない
- ☐ 雨どい・排水溝などを掃除（スムーズな排水に）
- ☐ プロパンガスボンベの固定 など

CHECK POINT 03

非常用持出品 / 備蓄品をチェックしましょう！

- ☐ 家族構成を考えながら、必要なものがそろっているか確認 / 準備しましょう。
- ☐ 定期的に保存状態や使用期限などを点検し、必要なら交換しておきましょう。
- ☐ 「誰が」交換するのも決めておきましょう。
- ☐ 食料や水など期限の短いものは、ローリングストックでの備蓄が勧められています。

※ローリングストックとは、普段から少し多く食糧等を購入、使った分だけ買い足すことで、一定量を備蓄する方法です
※非常用持出品・備蓄品の一覧は、市ホームページや、防災アプリで確認してください

CHECK POINT 04

災害時の連絡方法や避難所を確認しましょう！

- ☐ 家族が離ればなれになった場合の連絡方法や地域の避難場所 / 避難所を確認しましょう。
- ☐ 自宅に近い避難場所 / 避難所を確認し、災害応じた避難ルートについて話し合いましょう。
- ☐ 災害時に速やかに避難できるように、休日を利用して家族全員で歩いてみましょう。 防災さんぽ

※各区では、集会場や公園などを「一時避難場所」として決めています。区長さんに確認してください。
※避難ルートを話し合う場合は、ハザードマップで災害リスクについて事前に確認してください。
(地震 / 津波 / 洪水 / 土砂 など)

CHECK POINT 05

隣近所や家族に声を掛け合いましょう！

- ☐ 災害情報を取得した時や、避難情報が発表された時は、隣近所でお互いに声を掛け合っていざというときに備えましょう。
- ☐ 防災アプリ等を活用し、積極的な情報取得と、ご高齢の方への情報提供をしましょう。
- ☐ ご家族 / ご友人が遠くにお住まいの場合も、防災アプリ等で情報取得し、直接電話で伝える取組も推奨されています。 逃げなきゃコール

※逃げなきゃコールとは、離れた場所に住んでいるご高齢の家族などに、直接電話で避難を呼びかける取り組みです

IMPORTANT POINTS

防災 / 災害情報リスト

平常時も災害時も役立つ情報！スマートフォン / 携帯電話で登録・確認！

■坂井市ホームページ

<https://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>

□坂井市防災アプリ「防災サポ」



※災害用伝言板（web171）も使えます

□坂井市防災行政メール



□坂井市ハザードマップ



□気象庁危険度分布

<https://www.jma.go.jp>



□福井県防災ネット

<http://www.bousai.pref.fukui.lg.jp>



家族防災会議チェックリスト



災害時には家族全員の協力が必要です。日頃からの防災への取組が被害軽減につながります。いつ起こるか分からない災害に備え、家族で防災について話し合いましょう。

CHECK 1. 家族の安否確認・避難の方法など

- ☐ 家族で非常時の役割や連絡方法について話し合っていますか？
- ☐ 「災害伝言ダイヤル」「災害用伝言板」の利用方法を確認していますか？
- ☐ 避難場所 / 避難所や、安全な避難経路を確認していますか？
- ☐ 地震や津波など、自然災害に対する知識と避難方法などを家族で話し合っていますか？

CHECK 2. 家庭内での食料・飲料水等の備え

- ☐ 食料品や飲料水、日用品など、非常用持出品等を準備していますか？

CHECK 3. 自宅内や家の周りの安全性確認

- ☐ 家具や家電製品など転倒防止対策をしていますか？
- ☐ 棚や家具の上から重いものが落ちてこないようにしていますか？
- ☐ 食器棚など扉が開かないよう、飛出し防止器具を取付けていますか？
- ☐ 玄関などの出入口に倒れやすいものや避難の障害となるものは置いていませんか？
- ☐ すぐに取り出せる場所に消火器を備えていますか？
- ☐ ご自宅の耐震性を確認し、必要な場合、補強等をしていますか？

CHECK 4. 地域・ご近所での備えや助け合い

- ☐ 普段から近所同士で助け合い、顔の見える関係を作っていますか？
- ☐ 災害時の安否確認方法等について、地域で話し合われていますか？
- ☐ ケガをした時の応急手当の方法を知っていますか？
- ☐ 避難所の運営や住民の方の役割について、地域で話し合いが行われていますか？

CHECK POINT 01 一人一人の 役割分担を 決めましょう	CHECK POINT 02 家の危険箇所 をチェック しましょう	CHECK POINT 03 非常用持出品 備蓄品を確認 しましょう	CHECK POINT 04 災害時の連絡 方法や避難所 を必ず確認！	CHECK POINT 05 隣近所で 声を掛け合 いましょう
---	---	--	---	---

※災害が発生した時のことを想定して、定期的に家族防災会議を開きましょう！

非常用持ち出し品チェックリスト

	品目		備考
一般的な 持ち出し 品	非常用持ち出しバッグ	☐	
	飲料水	☐	車中泊の場合、エコノミークラス症候群、熱中症対策として多めに用意
	食料	☐	アルファ米、乾パン、缶詰、インスタント食品、調味料等
	現金	☐	
	キャッシュカード	☐	
	預金通帳、印鑑	☐	
	健康保険証	☐	
	懐中電灯	☐	
	ラジオ	☐	
	電池	☐	
	毛布、タオルケット	☐	
	洗面用具	☐	
	調理器具	☐	缶切り等
	食器	☐	割りばし、紙製の皿・コップ等
	衣類	☐	下着、上着、靴下等の着替え、防寒着
	軍手	☐	
	応急医薬品	☐	ばんそうこう、ガーゼ、包帯、消毒薬等
	常備薬	☐	
	お薬手帳	☐	
	簡易トイレ	☐	
感染予防 のための 物品	マスク	☐	※可能ならばサージカルマスク
	体温計	☐	
	石けん	☐	
	消毒液	☐	
	ウェットティッシュ	☐	
	手拭きタオル・ハンカチ	☐	
	オーラルケア用品 (うがい薬等)	☐	

※避難所にマスクや消毒液、体温計があるとは限りません。

※いつでも持ち出せるようにしましょう。

※車中泊に備え、車の中にも非常用持ち出し品を用意しましょう。

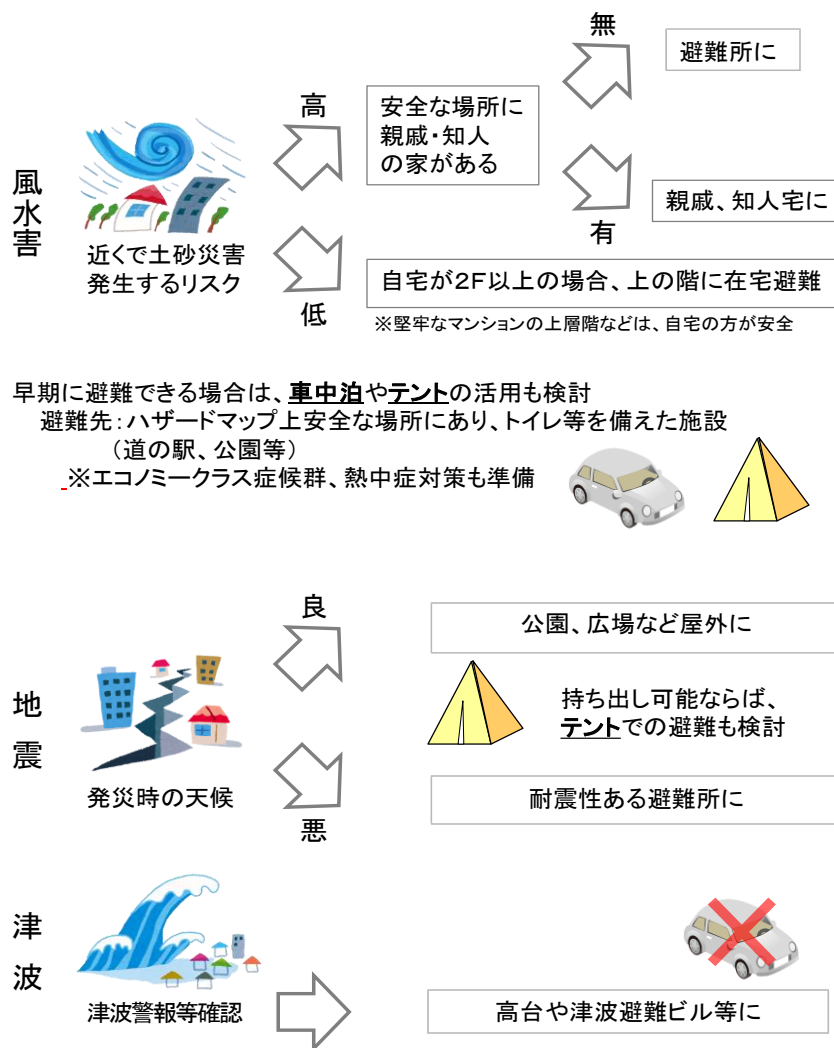


避難計画フロー

住民各自の避難計画立案

車中泊、テント活用、避難場所確認等

災害発生 避難指示などの状況確認



安全確保しながら、自宅の被害状況確認

居住可能

帰宅

居住不可能

避難生活

- ▶ 避難所
- ▶ 車中泊で避難
- ▶ 親戚・知人宅に避難
- ▶ 公営・仮設住宅等

避難生活時の注意点

- 1 感染対策
うがい、手洗い、マスク着用、
3つの密を避ける
- 2 健康管理
体調悪い場合はすぐに報告
- 3 思いやり
差別や誹謗中傷をしない
医療関係者に感謝を



番号	地区	区分	施設名	所在地	電話番号
1	三国	指定避難所	三国南小学校	三国町山王1-1-50	82-0158
2			三国北小学校	三国町緑ヶ丘1-4-1	82-0159
3			三国中学校	三国町錦1-7-3	82-1177
4			雄島小学校	三国町陣ヶ岡16-3	82-0359
5			加戸小学校	三国町加戸30-1	82-1020
6			三国西小学校	三国町山岸31-1	82-3011
7		自主避難所	三国コミュニティセンター	三国町神明1-4-20	82-6400
8			雄島コミュニティセンター	三国町宿3-2-5	82-3553
9			加戸・公園台コミュニティセンター	三国町加戸136-7-7	82-0356
10			三国運動公園健康管理センター	三国町運動公園1-4-1	82-5580
11			新保コミュニティセンター	三国町新保37-1-23	82-0355
12			浜四郷コミュニティセンター	三国町下野58-16	82-3001
13			三国木部コミュニティセンター	三国町楽円30-1	82-2778
14			三国東部コミュニティセンター	三国町西今市16-35	82-2761
15	丸岡	指定避難所	鳴鹿小学校	丸岡町楽間4-40	66-2756
16			丸岡南中学校	丸岡町高瀬15-2	67-7722
17			磯部小学校	丸岡町上安田7-24	66-2079
18			丸岡中学校	丸岡町寅国5-15	66-1313
19			高棕小学校	丸岡町寅国2-13	66-0265
20			明章小学校	丸岡町油為頭14-5	67-3434
21			平章小学校	丸岡町霞町2-41	66-0059
22			長畝小学校	丸岡町松川2-131	66-0322
23			竹田農山村交流センター ちくちくぼんぼん	丸岡町山口60-8	67-2200
24		自主避難所	鳴鹿コミュニティセンター	丸岡町上金屋5-10-12	66-7452
25			磯部コミュニティセンター	丸岡町下安田19-15	66-7430
26			高棕コミュニティセンター	丸岡町西里丸岡12-21-1	68-0843
27			高棕東部コミュニティセンター	丸岡町板倉45-47	66-4422
28			丸岡城のまちコミュニティセンター	丸岡町霞町1-13-1	66-1276
29			のうねの郷コミュニティセンター	丸岡町八ヶ郷24-9	66-7446
30			竹田コミュニティセンター	丸岡町山竹田119-3	67-2543
31	春江	指定避難所	春江中学校	春江町江留中15-15	51-0188
32			春江小学校	春江町境28-28	51-0172
33			春江西小学校	春江町西太郎丸3-3	51-0152
34			大石小学校	春江町上小森5-7-1	72-0030
35			春江東小学校	春江町中筋29-1	58-5820
36		自主避難所	江留上コミュニティセンター	春江町江留上大和4-8	51-0829
37			春江中コミュニティセンター	春江町随応寺17-17	51-1104
38			春江西コミュニティセンター	春江町本堂22-15	51-5219
39			大石コミュニティセンター	春江町上小森6-12	72-0002
40			春江東コミュニティセンター	春江町中筋28-1-1	51-0187
41	坂井	指定避難所	坂井中学校	坂井町上新庄28-21	66-0386
42			東十郷小学校	坂井町長畑27-1	66-0144
43			大関小学校	坂井町東24-3	72-0003
44			兵庫小学校	坂井町上兵庫65-5	72-0009
45			木部小学校	坂井町高柳117-1	72-0184
46		自主避難所	東十郷コミュニティセンター	坂井町長畑25-11-1	66-4567
47			大関コミュニティセンター	坂井町東12-5-1	72-1957
48			兵庫コミュニティセンター	坂井町上兵庫44-25-1	72-1898
49			坂井木部コミュニティセンター	坂井町高柳117-9	72-0007

※市では、災害の種類（地震・津波・洪水・土砂・火災）や規模等により開設する避難所を指定しています。

※防災アプリからも「避難場所・避難所」の位置が確認できます。



命を守る、防災情報を伝える 8つのツール

坂井市では、防災・防犯・感染症等の緊急情報を8つのツールを活用し、市民の皆さまに直接お知らせしています。お知らせする内容には、避難勧告や避難所開設など、ご家族とご自身の命を守るための重要情報が含まれています。



ご家族とご自身の安全・安心のために、確認・登録をお願いします。

「防災行政メール」「音声一斉配信」「防災アプリ」については登録手続きが必要です。

詳細については、坂井市ホームページやチラシをご覧ください。

※令和元年6月より「音声一斉配信」と「防災アプリ」の発信ツールが増えました。



坂井市総務部 安全対策課

TEL/0776-50-3525 FAX/0776-66-4837 E-mail/anzen@city.fukui-sakai.lg.jp

坂井市 総務部 安全対策課

〒919-0592 福井県坂井市坂井町下新庄1-1 坂井市役所本庁2階



自宅の固定電話へ、避難情報を一斉配信

台風や大雨などにより、坂井市内において避難情報が発令された場合、登録していただいた世帯の「固定電話」に「避難情報」を一斉配信します。※

(対象) 携帯電話やスマートフォンを所有していない高齢者(65歳以上)など
避難に支援が必要な世帯

(費用) 無料

(注意事項)

- 水害・土砂災害など予兆をとらえ、被災回避行動がとれる状況の場合に配信します。
地震・津波など予兆がなく、すぐに避難が必要な災害時には配信できません。
- 通信回線の混雑などにより固定電話に情報が届かない場合や非常に遅くなる場合があります。サービスに依存することなく自らの判断で避難行動を開始しましょう。
- 配信される避難情報だけに頼らず、日頃から家族や近所の方と交流を図り、災害の時に対処してほしいことを事前に伝えておきましょう。
- 携帯電話やスマートフォンを購入した場合は、安全対策課までご連絡ください。
本事業の対象外となりますので、防災行政メールや防災アプリのご登録をお願いします。

※配信イメージ



坂井市役所

データ送信



音声配信会社

一斉配信

一斉配信

一斉配信



自宅の固定電話



(登録方法)

下記申込書に必要事項をご記入の上、「安全対策課」へ郵送またはFAX送信してください。

(問合せ先) 坂井市 総務部 安全対策課

〒919-0592 坂井市坂井町下新庄 1-1 電話：0776-50-3525 Fax：0776-66-4837

- き り と り -

坂井市防災情報「音声一斉配信サービス」登録申込書

個人情報の取り扱いについて

下記の事項をお読みいただき、同意の上で必要事項をご記入ください。

- 個人情報の収集および利用について
収集した個人情報は「音声一斉配信サービス」の運用にのみ利用します。他用途での利用は一切いたしません。
- 個人情報の第三者への提供
収集した個人情報は当該サービスの受託者である「オープンテキスト株式会社」にデータで提供します。
なお、提供するデータは電話番号のみとし、氏名・住所については坂井市で保管します。

氏 名			行政区	
住 所	坂井市			
電話番号	0 7 7 6 -		(固定電話に限る)	
携帯電話・スマートフォンの所持状況	無 ・ 有		携帯電話やスマートフォンを所有している世帯は、登録することができません。 防災行政メールや防災アプリの登録をお願いします。	

避難所における問診票（感染症対策）

受付番号 _____
 記入日時 令和 年 月 日 時 分 体温 _____ 度
 氏名 _____ 年齢 (_____) 性別 (男・女)
 連絡先 (携帯) _____ 車両ナンバー _____

あてはまるものの数字に○をつけてください。

<現状>

- 1 妊娠している
- 2 通院している（通院理由：_____）
- 3 日常的に薬を服用（薬名：_____）※薬手帳がある場合提示。
- 4 該当なし

<濃厚接触の有無>

新型コロナウイルス患者との接触があった 最終接触時期 令和 年 月 日頃

<2週間以内の行動歴>

- 1 県外に出かけていた（訪問先：_____）
- 2 県外から帰省・来訪された方との交流があった
（_____から帰省・来訪した_____）例（東京から帰省した息子）
- 3 海外から帰国（訪問先 _____）
- 4 該当なし

<症状>

- 1 熱がある（_____日前から _____度程度）
- 2 風邪のような症状などがある
（該当するものに○：咳、鼻汁、頭痛、のどの痛み、その他 _____）
- 3 息苦しさがある
- 4 強いだるさがある
- 5 寒気、関節痛・筋肉痛などがある
- 6 咳があり、血がまざった痰がでる
- 7 からだにぶつぶつ（発疹）が出ている <口かゆみや痛みがある>
- 8 唇や口の周りにぶつぶつ（発疹）が出ていて、痛みがある
- 9 下痢便（水のような便、柔らかい便、形のない便、噴出すような便等）が出た
- 10 吐いた、または吐き気がする
- 11 おなかが痛く、便に血がまざっている
- 12 目が赤く、目やにが出ている
- 13 その他
（ _____ ）
- 14 該当なし